

(4) 吉野川流域下水道（吉野川処理区）

吉野川（紀の川）の水質環境基準(A)を達成するため、吉野川流域の各市町を対象に、昭和57年度より事業に着手しました。平成3年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（吉野川浄化センター）、ポンプ場（下市ポンプ場、野原ポンプ場）、管渠（吉野川幹線ほか3幹線、総延長約23.5km）を計画し、現在、吉野川浄化センター（水処理施設5/9系、処理能力15,600m³/日、汚泥処理施設）、ポンプ場（下市ポンプ場、野原ポンプ場）、管渠（完成延長約23.5km）が完成しています。



吉野川流域下水道（吉野川処理区）

※水質環境基準(A)・・・ヤマメ、イワナ等が生息できる程度の水質

○全体計画

処理場所在地	五條市 二見	計画日最大汚水量	21,248 m ³ /日
処理場面積	13.0ha	処理能力	21,300 m ³ /日
排除方式	分流式	処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・高度処理OD法 ・隣間接触酸化法 ・循環式硝化脱窒法 ・急速ろ過法 ・高度処理OD法 ・急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	3,142ha	予定処理水質	BOD 9mg/l
計画処理人口	38,470人		T-N 13mg/l
			T-P 2mg/l

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R2年度末供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
吉野川	20,370	1,650 ~ 900	20,370	100
下市	1,660	1,350 ~ 200	1,660	100
吉野	190	500	190	100
野原	1,244	800 ~ 150	1,244	100
合計	23,464		23,464	100

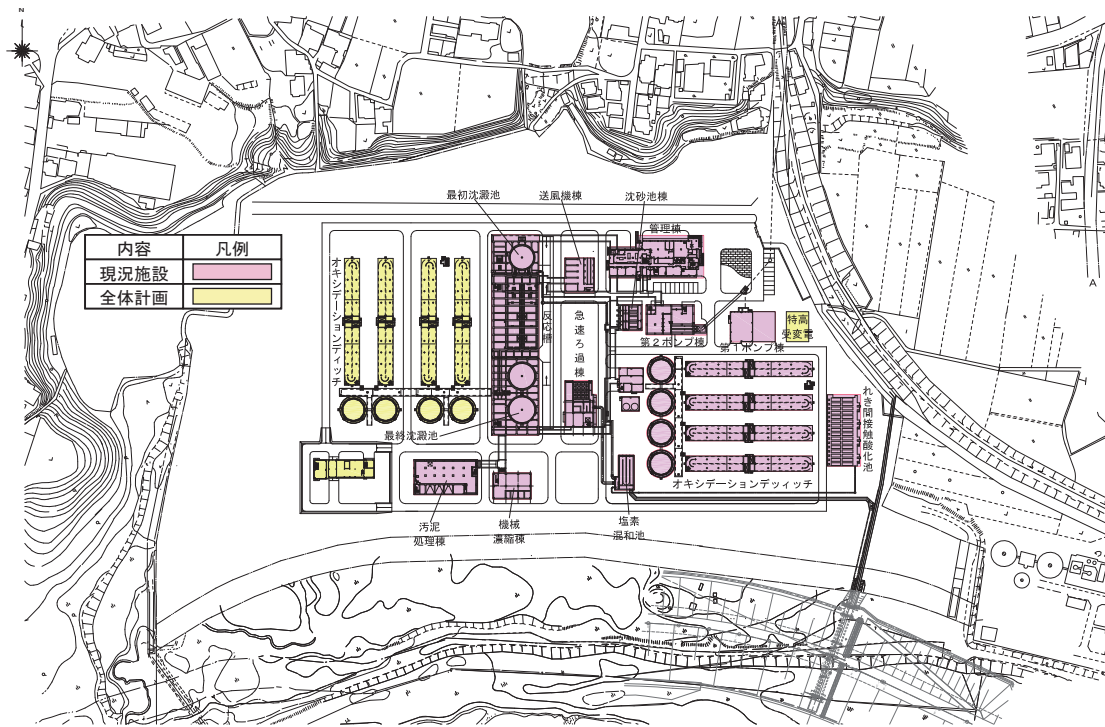
○事業計画（令和3年6月届出）

事業期間	令和5年度	処理能力	18,450 m ³ /日	
計画処理面積	1,558ha	計画放流水質	BOD 9mg/l	
計画処理人口	33,789人			T-N 13mg/l
計画日最大汚水量	17,575 m ³ /日			
処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・高度処理OD法 ・隣間接触酸化法 ・循環式硝化脱窒法 ・急速ろ過法 ・高度処理OD法 ・急速ろ過法 			

○令和2年度末実績

供用面積	1,240.4ha	日平均流入下水量	11,767 m ³ /日
供用人口	34,764人	処理水質 (年平均値)	BOD 0.9mg/l
処理能力	15,600 m ³ /日		T-N 6.8mg/l
			T-P 0.26mg/l

■ 吉野川浄化センター 平面図



■ 吉野川浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

■ 流域関連市町

五條市、吉野町、大淀町、下市町